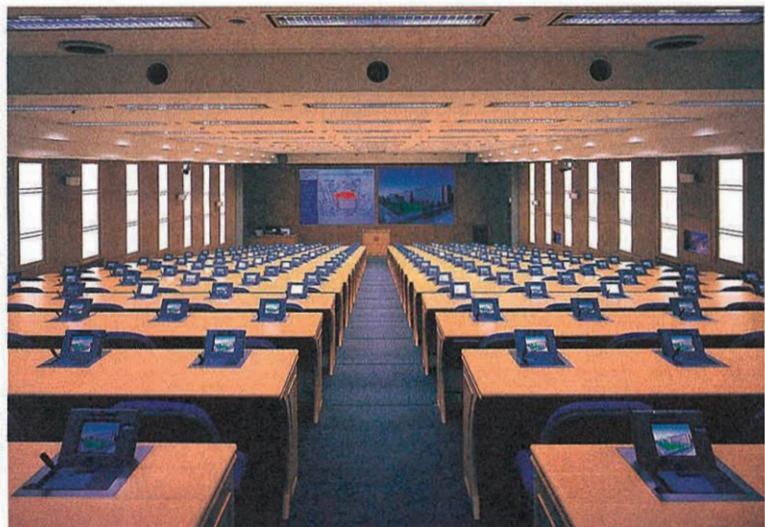


マサチューセッツ工科大学の遠隔教育教室（右上も同じ）
（写真提供）（社）私立大学情報教育協会



尚文館マルチメディアA.V.大教室

翻つてなぜ授業は教室で
室で先生と生徒が対話する
生まれ、そこでは自然と
う。やはり大学には教室で
先生は学生の顔色や態度で
生はいつも先生に質問す
ることができる。この趣で
から考へると、教室での質
問が少ない昨今の状況を憂
うべきである。

HEADLINE	6	4	3	2	面	白馬梅池高 の利用案内 下宿紹介は 特集 学生 同 第24 公開講座の
面	5	面	面	面	面	で行われるのかを考えてみよう。教 ることにより「コミュニケーションが 教育の場が形成されるからであろ が必要であると私は思う。教室では で理解度を判断することができ、学

なに普及した現在、ネット上に学校がきても不思議ではないまさに始まろうとしているのである。

なぜ授業は教室で行われるのか？

黑葛 裕之

HEADLINE

8 6 4 3 2
·
5

白馬樺池高の利用案内
下宿紹介は
特集 学生
同 第24
公開講座の
異文化体験

原口ッジ・六甲山荘
生協で！
生活実態調査の報告
回総合関戦の結果
お知らせ

約一年後の審査結果が樂しみである▼最後に、ベンチャーエンタープライズ企業である。起業するまでの半年間、事業計画書の作成から定款の策定まで、学生の情熱が伝わってきた。今年十月で一周年を迎えるようとしている。学業との両立を信念として、将来、博士の学位を取得することを夢見ながら、自分の力で学費を支払う強がな活動、大学教員として大いに支援・協力したいものである。(田中成典)

た結果であります。市場調査を踏まえた狙いの良さ、そして、構成力と表現力の高さ、何よりも成し遂げる解決力は絶賛された▼次に、特許であるが、計六件の出願を果した。何れも、学生の奇抜なアイデアによる特許出願である。現在、審査請

ムパリューをあげている
▼まず、技術書執筆では、IT技術の核となる
べくWeb関連図書、計
四冊が出版された。森北
出版のWeb工房シリーズ
ズとなった。また、共立
出版からも一冊が出版さ
れた。何れも、学生の技
術レベルが高く評価され

千里眼

